NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026年11月20日

公益社団法人２０２７年国際園芸博覧会協会

GREEN×EXPO 2027とレーヴェ横浜が包括連携協定を締結

―ビーチサッカーを通じて、海から環境を考える―

GREEN×EXPO協会（正式名称：公益社団法人２０２７年国際園芸博覧会協会、会長：筒井義信、所在地：横浜市中区)とビーチサッカークラブ「レーヴェ横浜」（本拠地：神奈川県横浜市瀬谷区）を運営する株式会社レーヴェ横浜、代表取締役：松川弘也（所在地：横浜市港北区）は、2026年11月16日（月）に、GREEN×EXPO 2027のテーマである「幸せを創る明日の風景」の実現に向けて、相互に連携し実現を図るため、包括連携協定を締結したことをお知らせいたします。



包括連携協定の概要

1　連携事項

（1）　持続可能な社会、自然環境、新しいスポーツ文化の実現に関すること

（2）　広報・プロモーション活動、機運の醸成に関すること

（3）　その他、互いの事業の価値向上等に関すること

2　本包括連携協定に基づく具体的な取り組み

（1）「SNS環境アクション」への参加

選手やチーム関係者が取り組んでいる環境アクションを、SNSで投稿いただきます。それにより、ファンやスポーツ関係者などへ地球課題への取り組みや意識の輪を広げていきます。

（2）ビーチサッカーの試合会場等におけるGREEN×EXPO 2027情報発信

ビーチサッカーの試合会場内において、GREEN×EXPO 2027のポスターを掲載し、紹介します。

3　締結日

2026年11月16日(月)

4　協定書締結署名人

公益社団法人２０２７年国際園芸博覧会協会　代表理事　河村　正人

株式会社レーヴェ横浜　代表取締役　松川弘也

包括連携協定の背景

2027年に横浜で開催される「GREEN×EXPO 2027(２０２７年国際園芸博覧会)」では、花と緑のある暮らしを通じて、人と自然が共生する未来を描くことを目指しています。

ビーチサッカーは、砂浜という自然の中で行われるスポーツであり、海辺の環境と深く結びついた競技です。気温の上昇や海岸環境の変化、海洋ごみといった課題は、競技の現場にも関わる身近な問題といえます。

こうした背景のもと、海辺のスポーツの魅力を発信するレーヴェ横浜と連携することで、スポーツを楽しむ方々が、海や自然環境に目を向け、行動するきっかけを生み出してまいります。

代表者コメント

■ 公益社団法人２０２７年国際園芸博覧会協会　事務総長：河村 正人

「この度、レーヴェ横浜様と包括連携協定を締結できましたことを、心より嬉しく思います。

ビーチサッカーは、砂浜という海に最も近い場所で行われるスポーツです。潮風を感じ、波の音を聞きながらボールを追う選手の皆さまは、海辺の景色や自然環境の移り変わりを、日頃から肌で感じていらっしゃることと思います。気温の上昇や海岸の変化など、海辺で活動するからこそ見えてくる課題もあるのではないでしょうか。

横浜は、古くから海とともに歩んできた港町です。2027年に開催するGREEN×EXPO 2027は、花や緑を通じて人と自然が共に生きる未来を考える博覧会ですが、その自然には、私たちの暮らしを支える海も含まれています。海の環境に目を向けることは、地球全体の環境を考える大切な入口になると考えております。

レーヴェ横浜様のプレーを通じて、スポーツを楽しむ方々、そして海辺に集う皆さまが、海から環境を考えるきっかけを持っていただけるよう、共に取組を進めてまいります。砂浜から生まれる小さな一歩が、『幸せを創る明日の風景』へとつながっていくことを楽しみにしております。」

■ 株式会社レーヴェ横浜　代表取締役　松川弘也

「このたび、公益社団法人２０２７年国際園芸博覧会協会様と包括連携協定を締結できますことを、大変光栄に思います。

ビーチサッカーは、砂浜という自然環境の中で行われるスポーツであり、海や自然と深い関わりを持つ競技です。近年の気温上昇や海岸環境の変化、海洋ごみなどの問題は、私たちにとっても決して無関係ではありません。今回の連携を通じて、スポーツの持つ発信力を生かし、子どもから大人まで多くの方々が海や自然環境に関心を持ち、環境を守るための行動につながるきっかけを生み出していきたいと考えています。

また、レーヴェ横浜では今シーズン当初から、瀬谷区役所地域振興課のご協力のもと、特に全国各地で開催されるアウェイゲームにおいて、試合後の集合写真撮影時にGREEN×EXPO 2027のPRバナーを掲出し、開催地・瀬谷区からその魅力を発信してまいりました。

さらに、私たちの活動拠点である瀬谷区のビーチコートは、海のない横浜市西部にありながら、砂浜でのスポーツを身近に体験できる貴重な地域資源です。砂地での運動が持つ健康づくりの可能性を生かし、子どもたちの健全育成から高齢者の健康増進、障がいのある方々の社会参加まで、幅広い世代の皆様に活用していただきたいと願っています。

GREEN×EXPO 2027を契機に、環境への意識と健康づくりの輪を広げ、横浜市民の皆様に『レーヴェ横浜があってよかった』と感じていただけるクラブを目指してまいります。」

本件に関するお問い合わせ先

GREEN×EXPO協会（公益社団法人２０２７年国際園芸博覧会協会）
事業部事業企画課（担当：水野)Tel：045-307-2049

株式会社レーヴェ横浜
広報担当：山田／武居（たけすえ）
MAIL：a_yamada@lyfc2015.com／takesue@lyfc2015.com

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名　　称	２０２７年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称	GREEN×EXPO 2027（グリーンエクスポニーゼロニーナナ）
開催場所	横浜市瀬谷区・旭区（旧上瀬谷通信施設）
開催期間	2027年３月19日(金)～ 2027年９月26日(日)　192日間
テーマ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
クラス	A１(最上位）クラス(AIPH承認＋BIE認定)
有料来場者数	1,000万人以上
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」